

文理科学科通信

京都府立福知山高等学校

感動でいっぱい の宿泊研修

文理科学科の生徒諸君は夏休みの宿泊研修で、素晴らしい内容を学習してきました。

高輝度光科学研究センター

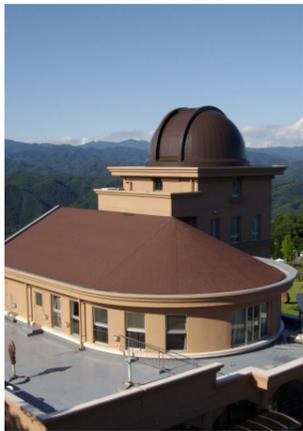
施設の大きさに驚きました。電子を光の速さ

七月二十三日 月
午前 高輝度光科学研究センター
午後 兵庫県立西はりま天文台公園

七月二十四日 火

午前 神戸大学経済学部
午後 神戸大学理学部生物学科
七月二十五日 水
午前 大阪地方裁判所
午後 朝日新聞大阪本社

初日は兵庫県佐用町にある、物質を原子レベルで解析できる放射光研究施設の高輝度光科学研究センターと、口径二メートルで日本最大の望遠鏡のある西はりま天文台公園へ行きました。天文台では園長の黒田武彦教授から「星の一生と私たち」というテーマで特別講義を受けました。また、その日は快晴で、昼も夜もたくさん星を観望することができました。



近くまで加速する蓄積リングは一周約千五百メートルもあり、一番長いビームラインは千メートルのために、真空ポンプのある建物がいくつもありません。僕は物質を原子レベルで実験することに興味をもちました。

桃映中学校出身

兵庫県立西はりま天文台公園

太陽の光が地球に届くまでには約八分かかると習っていましたが、黒田先生から「太陽の中はガスでいっぱい、光は真っ直ぐに進むことができないのでいま地球に届いている光は約一千万年前に発生した光である。」と教わり、驚きました。

六人部中学校出身

二日目は神戸大学へ行きました。施設を見学し、理学部生物学科の吉川潮教授の特別講義を受けました。図書館を見学しているときに福高の卒業生と出会いました。昼食は学食で大学生に混じって食べ、大学生気分も味わいました。

神戸大学はとても広かったです。そして大学の中はきれいで、勉強がしやすい環境が整っているように感じられました。すれちがう大学生を憧れと尊敬の気持ちで見えていました。

桃映中学校出身

吉川先生の講義は知らない言葉がたくさん出てきて理解できない部分もありました。しかし、大学での授業はもっと難しいと思うので、しっかりと勉強をして、大学生になったら講義を理解できるようになりたいと思いました。

三和中学校出身

吉川先生の講義はとても難しかったです。しかし、知っている言葉も出てきて、高校の授業で学んでいることが大学での勉強につながっているということを実感しました。僕も「未知の問題」に取り組んでみたいと思いました。

南陵中学校出身

最終日は大阪地方裁判所と朝日新聞大阪本社を見学しました。裁判所では裁判を傍聴し、新聞社では新聞製作の過程を見学し、記者の方のお話を聞きました。

大阪地方裁判所

裁判を傍聴した時は、興奮しました。そして、判決の時には僕も緊張しました。

南陵中学校出身

朝日新聞大阪本社

新聞に対する価値観が変わりました。これからは新聞をしっかりと読みます。

桃映中学校出身

宿泊研修全体の感想

宿泊研修はとても自分のためになったと思います。難しい内容もありましたが、こんな世界もあるのだと分かって良い経験になりました。クラスの友人と同じ部屋に泊まったりしてクラスの中での交流が深まりました。普段はあまり喋らなかった人とも喋ることができました。

この研修で学んだことや、興味をもったことをこれからの学習に生かしていきます。

成和中学校出身